

第2回エリアミーティング（東寺方小学区）

「まちづくりシミュレーションゲーム」



令和2年11月29日（日）
東寺方小学校体育館

12時過ぎまで開催します。
体調に不安のある方など
適宜お申出ください。

本日の流れ

1	市の現状を把握	15分
2	ゲーム体験	90分
3	ふりかえり	25分
4	今後の予定	15分



第1部

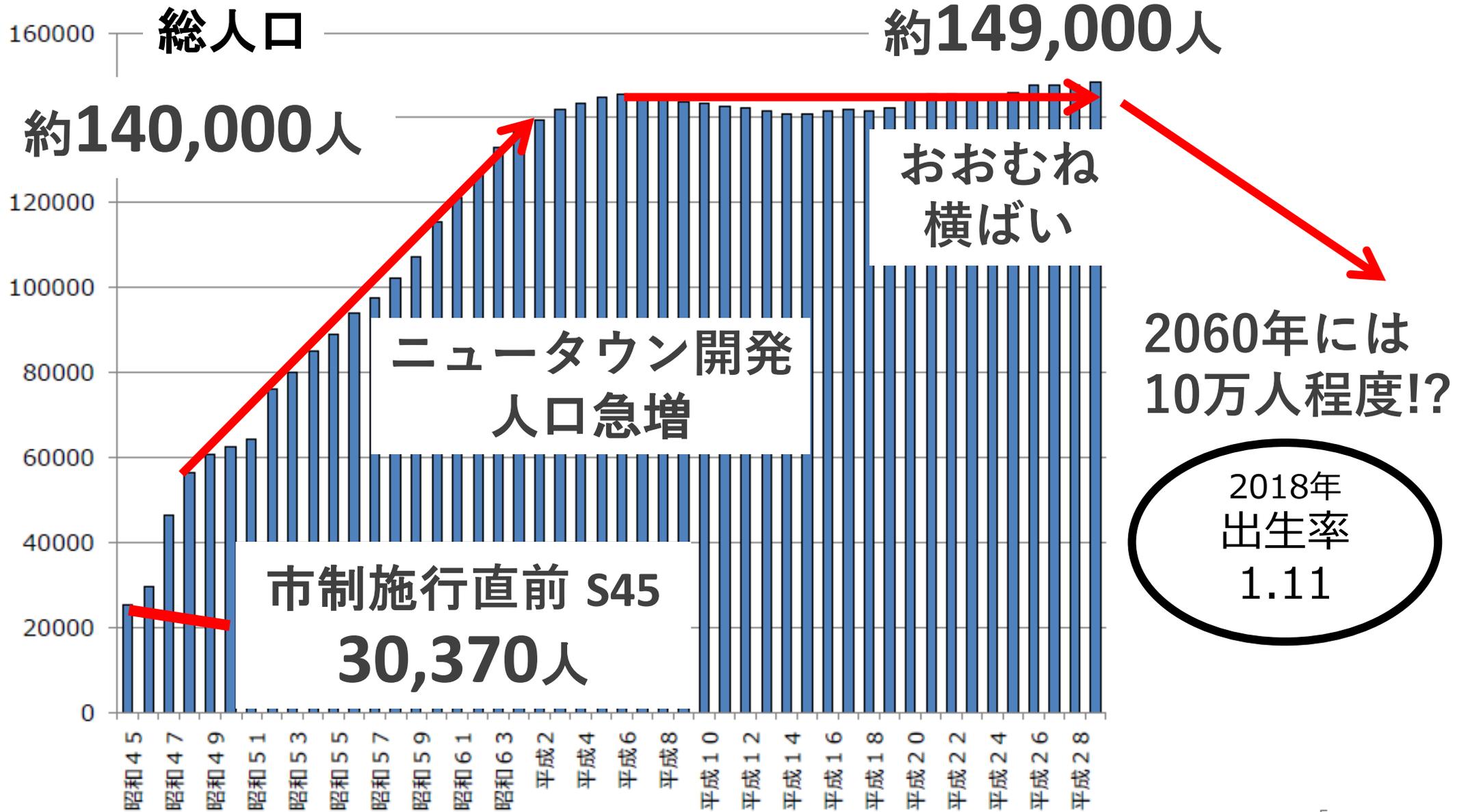
『市の現状を把握しよう』

市民自治推進担当部長

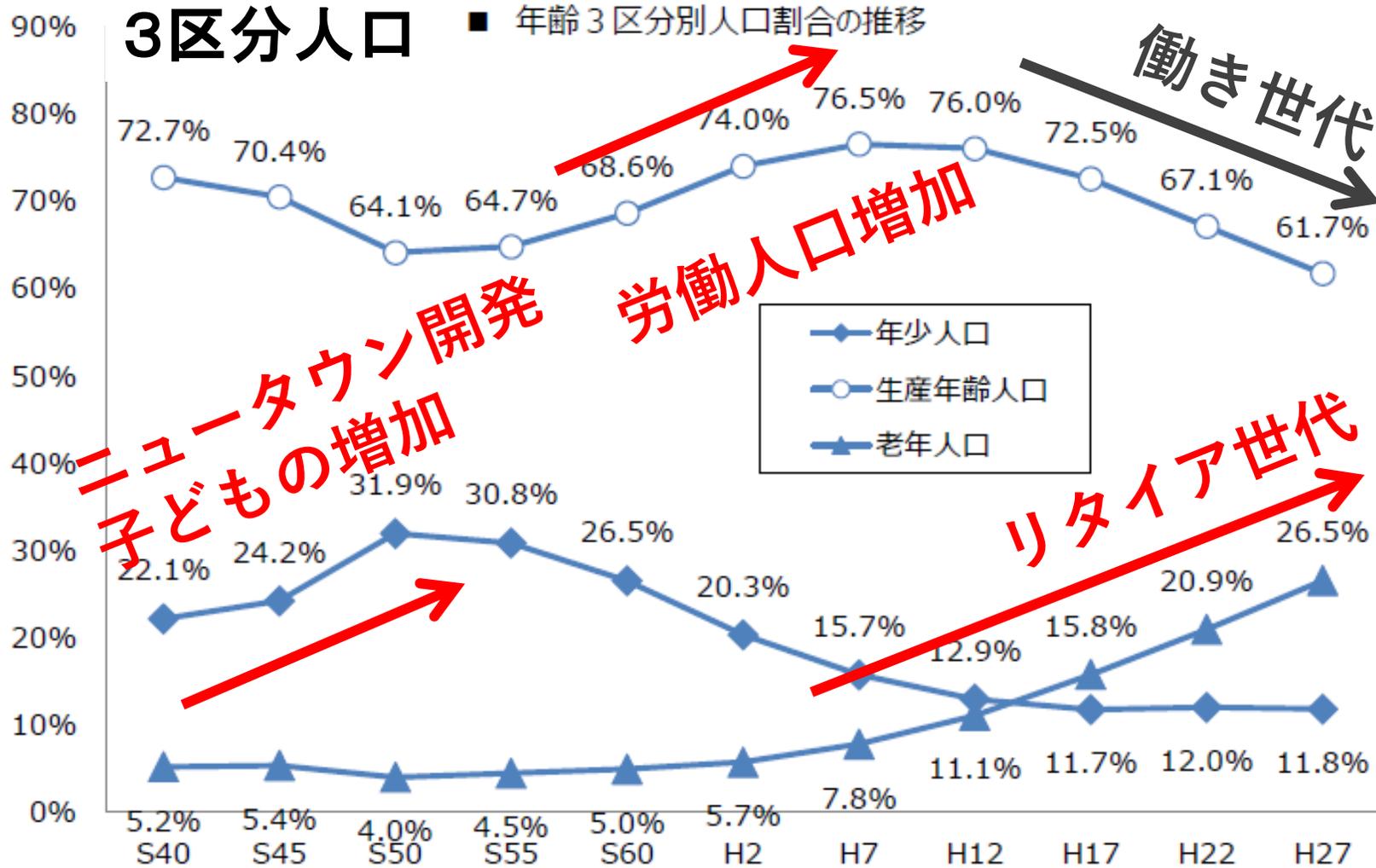
『市の現状を把握しよう』

人口動態

『市の現状を把握しよう』



『市の現状を把握しよう』



※年少人口：0～14歳、生産年齢人口：15～64歳、老年人口 65歳以上

出典：「国勢調査」

人生100年
時代へ

2020年10/1
高齢化率
28.8%

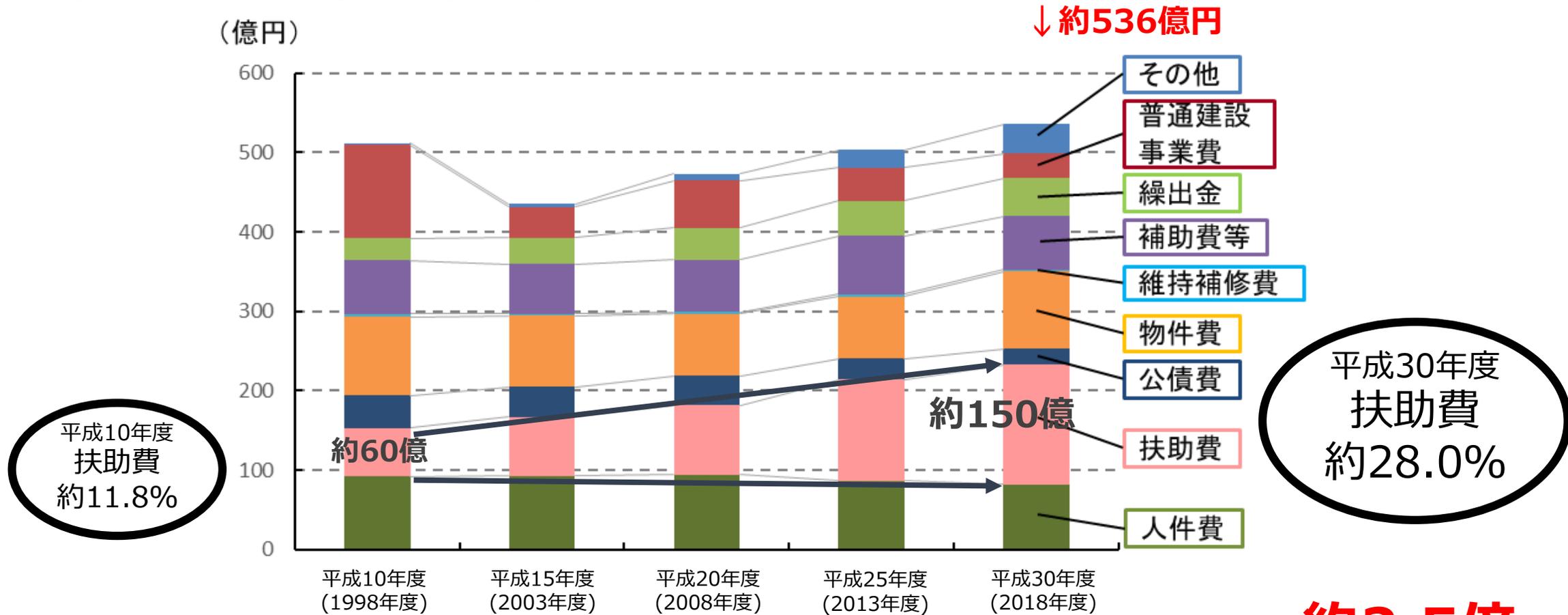
2030年には
3人に1人が
高齢者？

『市の現状を把握しよう』

市の財政状況

『市の現状を把握しよう』

多摩市の状況 <財政状況：歳出>

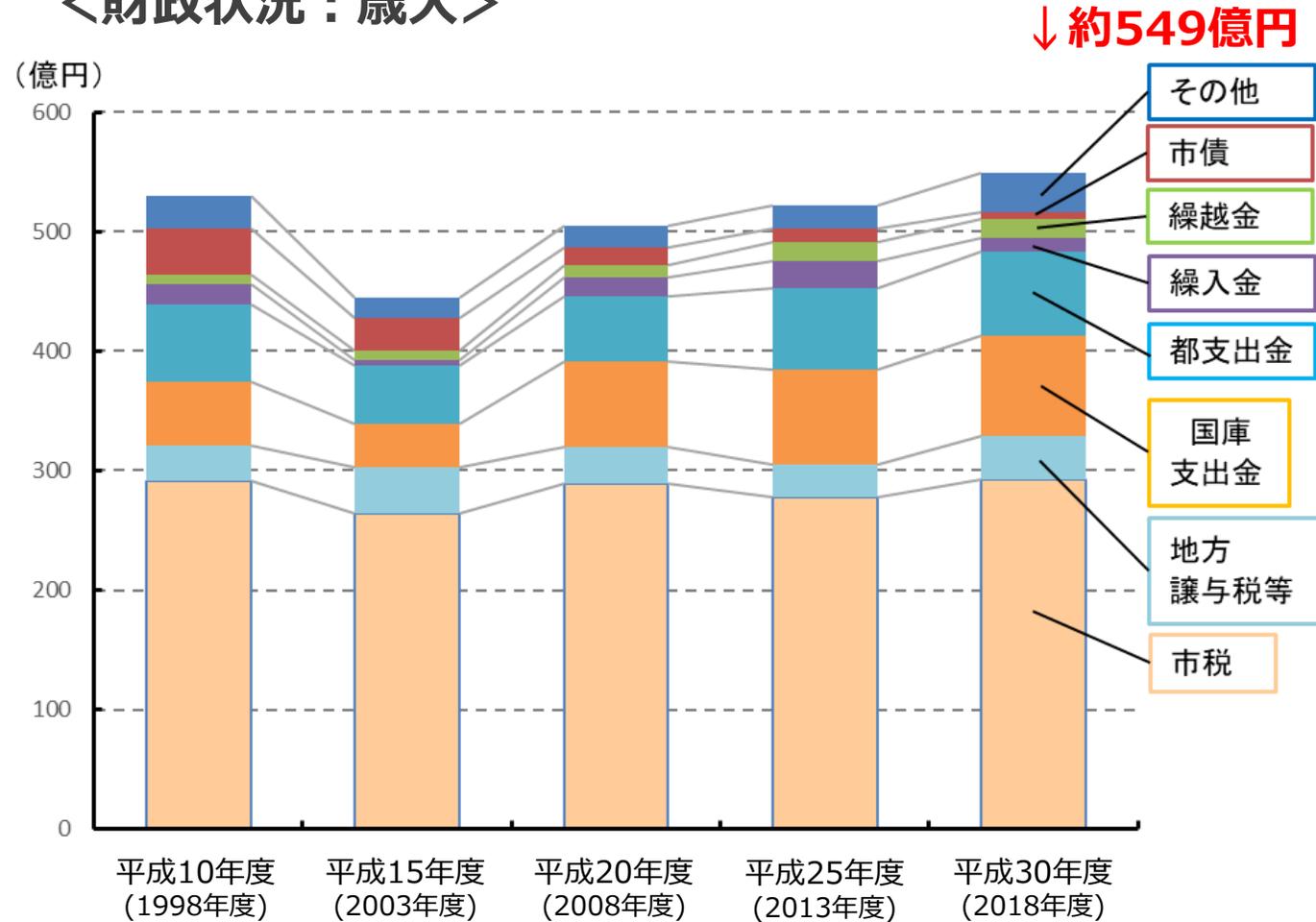


- 社会保障経費の1つである**扶助費の伸びが大き**く、平成10年度の約60億円に対し、平成30年度は約150億円と約2.5倍となっています。
- なお、扶助費は**令和4年度には170億円を上回る**ものと見込まれています。

約2.5倍

『市の現状を把握しよう』

多摩市の状況 <財政状況：歳入>



生産年齢
人口減少
↓
税収減??

- 市税は300億円前後でほぼ横ばいで推移していますが、国・都からの支出金は歳出の扶助費に連動して、増加しています。
- 今後は**生産年齢人口(15~64歳の人口)の減少**による税収への影響が大きくなると見込まれています。

『市の現状を把握しよう』

地域での課題

『市の現状を把握しよう』

1. 地域の活動を運営するための人材(担い手・支え手)が不足していることが様々な場面で課題

2025年問題

共働き増加

定年延長

2. 様々な分野での地域の活動に横のつながりができていないことから、運営上効率的でない面が生じている

分野別地域組織

組織間分断

負担偏り

『市の現状を把握しよう』

3. 他にも

課題	具体的には…
昭和40年代に開発されたニュータウンにおける住民の高齢化や住宅の老朽化	・公共施設が今後一斉に老朽化し更新時期を迎え、 維持管理費用や更新費用の財政負担が増大
深刻化する地球環境問題	・国だけの取り組みではなく、 国、地方自治体、市民が一体 となって、個々のライフスタイルや事業活動を環境負荷の少ない持続可能なものへと転換するために、継続的に取り組んでいく必要がある。

『市の現状を把握しよう』



固定化され、分断された「支え手」
(人生50～60年時代の設計では限界)



市民同士で支え合う地域づくりが持続して
行われる社会(地域共生社会)へ

『市の現状を把握しよう』

昼間人口の増加
リモートワーク拡大

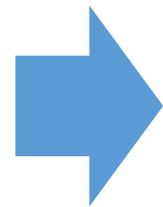
『市の現状を把握しよう』



昼間人口の増加

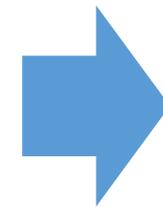
平成22年国勢調査
比率98.59%

夜間147,648
昼間145,569



平成27年国勢調査
比率**101.04%**

夜間146,631
昼間148,156

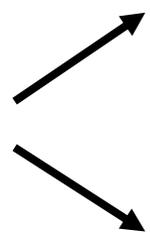


令和2年国勢調査

??

流入 43,446

流出 45,543



流入 45,108

流出 43,583

昼間、多摩市で過ごす
人口が増加

さらに、コロナ禍で
リモートワークが増加

『市の現状を把握しよう』

(仮称)地域委員会構想

1. 次の世代が**参入しやすく、**
継続して参画・参加できる新しいしくみが必要

2. 分野(縦)ごとの**団体をエリア(横)でつなぐ**しくみ、
市役所にも**エリア全体を俯瞰できる職員(組織)**が必要



(仮称)地域委員会構想

支える

つなぐ

掘り起こす

地域で学び活躍する人を
繋いでいくしくみ

地域担当職員

地域ビジョン

組織つながり

参画しやすさ

『市の現状を把握しよう』

少子
高齢化

税収
減少

これから先、10年後の多摩市には、
どんな未来が待っているのでしょうか？
みんなで考えてみよう！

社会保
障費増



担い手
不足

第2部

『まちづくり シミュレーションゲーム』

まずは自己紹介

1人30秒

- お名前
- お住いの地区
(東寺方・落川・一ノ宮・桜ヶ丘・和田)
- 好きな映画
or 多摩市で好きな場所

Contents (スケジュール)

10:20

10:35

11:25

11:50

11:55

12:15

1 ルール説明等

2 ラウンド 1

3 ラウンド 2

4 ラウンド 3

5 ふりかえり ・ まとめ

6 ゲーム終了

「まちづくりシミュレーションゲーム」

SIMULATION たま
2030

限られた財源
の中で、
事業の取捨選択
に取り組む
ゲーム

多摩市で

合計 9 回

約220人体験



ゲームの設定 架空の自治体

たまみらい市

が舞台

ゲームの説明

- 各テーブルは一つの市です
- あなたは「たまみらい市」の部長に任命されました
- たまみらい市の予算を考える会議を行います

も設定でもうとかは
たが、市組よもの
似す多取りしるせん。
とまのに廃てま
実り際当かえり
現あ実本と考あ

現実とは違うところ
や単純にしっている
とところがありませんが、
あましく取り合えず
楽しんで組み立て
みましょう。



お願い、m()m

あくまでもゲームですが、ぜひしっかき考え、話し合ってほしいです！

◆ ワークショップのルール

- 話すこと以上に
「聴く」ことを大切に
- 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと
思わずに、断定しない
- らくがきでメモを残そう

辞令交付式

ゲームの説明

- 各テーブルは一つの市です
- あなたは「たまみらい市」の部長に任命されました
- 総務、子ども教育、健幸、くらしの経済、都市づくりの5人の部長（プレイヤー）がいます

- たまみらい市も財政が大変厳しい状況です
- これからたまみらい市の予算を考える会議が行われます
- 各部長は、それぞれ担当の取組み(カード)を持っています
- 他の部長と十分に話し合って取組みの取捨選択を行います

2020-2025年

2025-2029年

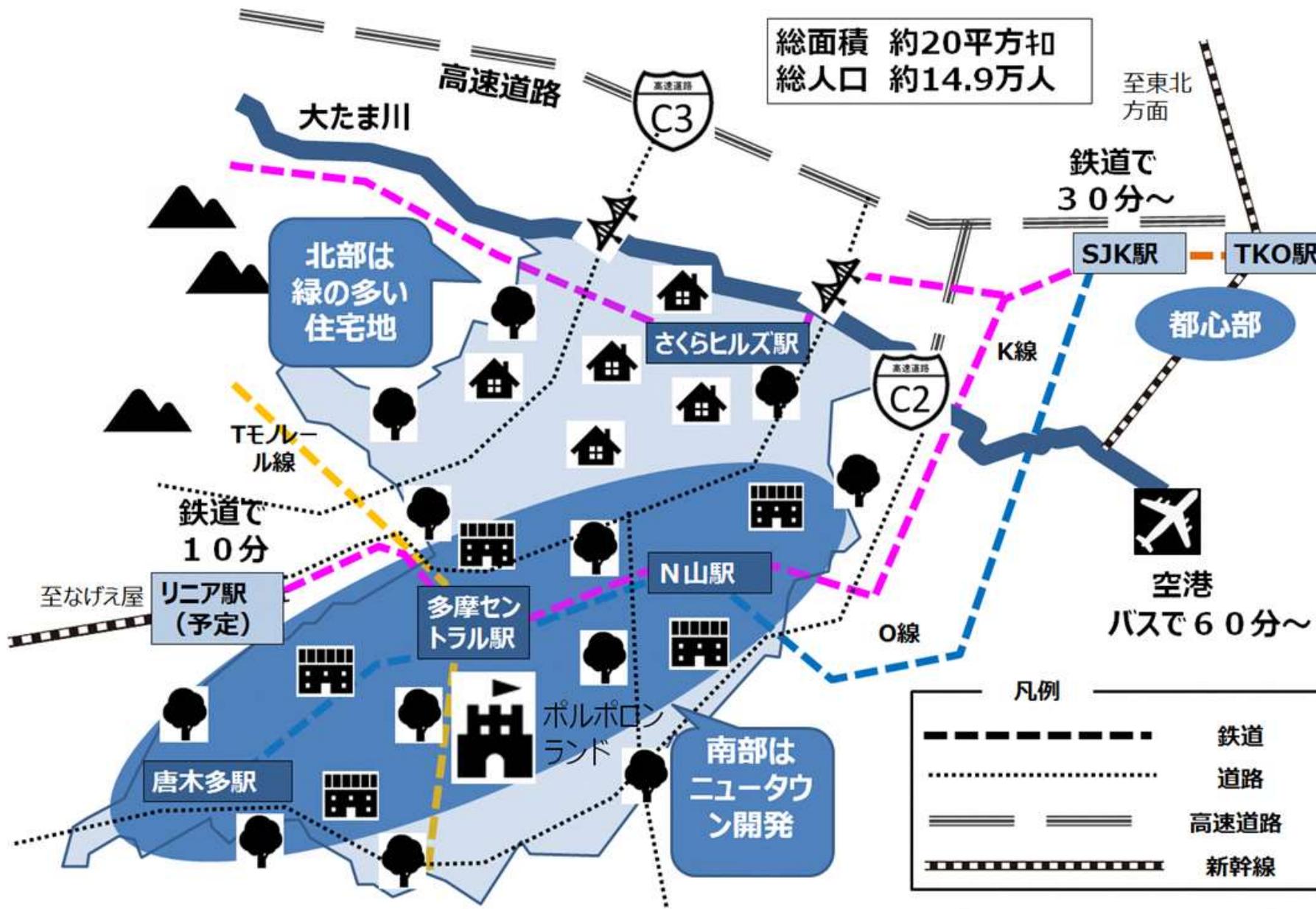
2030年

- これから、3つのラウンドを経験
- 1ラウンドごとに、5年が経過
- 各ラウンドごとに課題シナリオに挑む（予算案をつくる）
- いい話し合いをしましょう！

- 予算案は、後から議会のチェックが行われます
- なぜ、そのような選択をしたのかを説明できなければいけません
- 各部長は、担当の取組みについて答えます

- 架空の都市「たまみらい市」
です
- カードに書かれてある説明
以外は、皆さんで自由に
設定することができます
- 取組み（事業）カードの
事業費は、5年間で1億円
という設定です

たまみらい市の概要



たまみらい市の概要

- ・ 人 口 : およそ15万人
- ・ 面 積 : およそ20km²
- ・ 高齢化率 : およそ27% (全国平均26%)
- ・ 合計特殊出生率 : 1.2人 (全国平均1.24人)
- ・ 第1次産業 : 0.5%
- ・ 第2次産業 : 15.2%
- ・ 第3次産業 : 84.3%
- ・ 多摩丘陵の北面に位置し、北には「大たま川」が流れる。
都心部からは電車で30分ほどに位置する「郊外都市」。

A photograph of a conference room with a round table and chairs. The room has wood-paneled walls and a recessed ceiling with lights. The text is overlaid on the image.

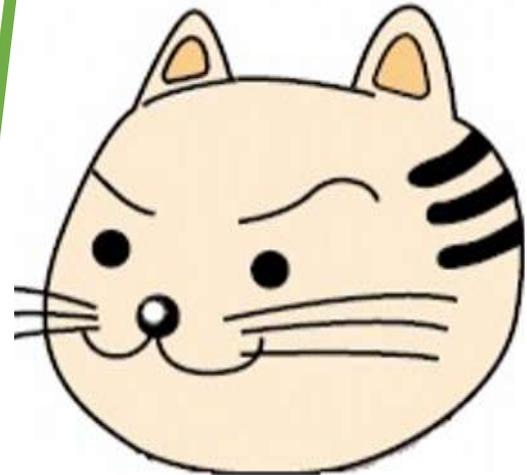
SIMULATION ため

2030

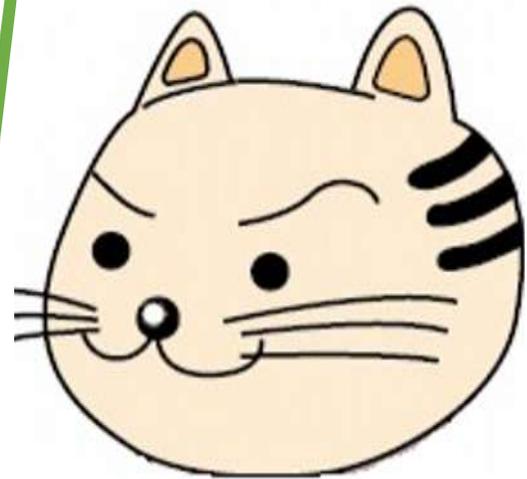
ゲームスタート

市長訓示

(ゲーム設定)



R 1



シナリオ
読み合わせ

【総務部】

〈事業費5年間で1億円〉

建物耐震リフォーム補助金制度

事業の効果	事業廃止の影響
・地震発生時の被害を少なくできる	・地震発生時の被害が大きくなる

【都市づくり部】〈事業費5年間で1億円〉

環境保全・ごみの減量対策

事業の効果	事業廃止の影響
・ごみを資源化し、ごみの減量につなげ環境保全を推進する	・環境汚染につながる ・食品廃棄等の無駄遣いにつながる

【子ども教育部】〈事業費5年間で1億円〉

子ども医療費支援事業

事業の効果	事業廃止の影響
・子育て支援 ・子育て世帯の定住促進による人口増加	・子育て世帯の負担が増え、子育て世帯の流出による人口減少につながる

【健幸部】〈事業費5年間で1億円〉

シニア世代向けの就労支援

事業の効果	事業廃止の影響
・シニア世代の就労の機会を増やすことと、労働人口が増加	・シニア世代の活躍の機会が減る

【くらし経済部】〈事業費5年間で1億円〉

企業誘致を進める取組み

事業の効果	事業廃止の影響
・新規企業誘致による雇用の場及び税収確保 ・新規企業参入による地域産業の活性化	・雇用の場がうまれず、地域経済や地域産業の衰退につながる

借金カード



たまみらい市 2021年～2025年

ラウンド1

STEP 1

決 断 どちらかに○	必ずやらなければならないこと		選択すること	
	1 税収減・社保費増への対応	2 公共施設維持経費増への対応	3 商店街活性化事業	4 STEAM教育推進事業
	①何らかの事業を廃止する ②借金をして対応する	①何らかの事業を廃止する ②借金して対応する	①実施する（事業廃止or借金） ②実施しない	①実施する（事業廃止or借金） ②実施しない

STEP 2

決断理由	/	/	商店街活性化事業 を取り組まない場 合カードを貼付 <small>取り組む場合は手元に残す</small>	STEAM教育推進事 業を実施しない場 合カードを貼付 <small>取り組む場合は手元に残す</small>
------	---	---	--	--

STEP 3

		必ず対応	必ず対応	①を選択した場合	①を選択した場合
財源捻出策	廃止事業 or 借金	事業カード or 借金カード を貼付	事業カード or 借金カード を貼付	事業カード or 借金カード を貼付	事業カード or 借金カード を貼付
	事業廃止 による 影響への 対応 代替案等				

A photograph of a conference room with a round table and several chairs. The room has wood-paneled walls and a recessed ceiling with lights. The text is overlaid on the image in a semi-transparent red box.

SIMULATION

たま2030

R1 スタート

議会のチェック！？



①はじめに、この予算案

(取り組む事業は何で、何を財源に
充てたか) を紹介してください

(総務部長)

②次に、議員役の皆さんは、
疑問点や質問など、
予算案にツツコミを
入れてください。

議会のチェック！？

なぜ借金で
対応するん
ですか

この事業をやめ
ると困る人が
いるんじゃない
ですか

それじゃ、観光
客を呼びこめな
いよね

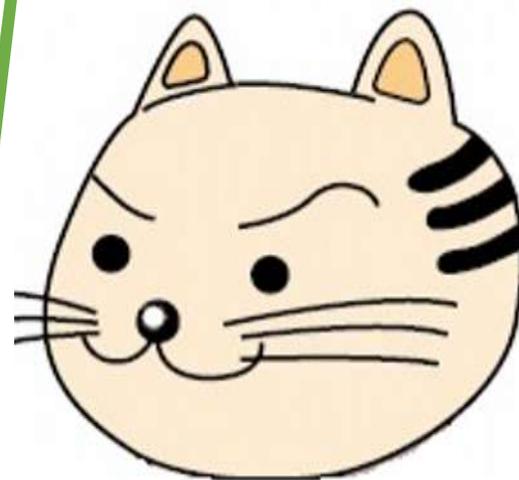
子どもの
教育は…

でも「やっつけすぎ」はダメですよ～

R2

◆ ワークショップのルール

- 話すこと以上に「聴く」ことを大切に
- 否定せずに耳を澄ます
- 自分だけが正しいと思わず断定しない
- らくがきでメモを残そう



シナリオ
読み合わせ

たまみらい市 2025年～2029年

ゆるキャラの
キャラクター使用料
の収入減により
歳入減少

「ゆるキャラ活動委託・
商品販売促進事業」
を廃止した場合、
借入金カードを貼付

ラウンド2

STEP 1

決 断 どちらかに○	必ずやらなければならないこと		選択すること	
	1 税込減・社保費増への対応	2 関連工事・交通案内盤の対応	3 スマートモビリティ導入支援事業	4 「移動出張所」事業
	①何らかの事業を廃止する ②借金をして対応する	①何らかの事業を廃止する ②借金をして対応する	①実施する（事業廃止or借金） ②実施しない	①実施する（事業廃止or借金） ②実施しない

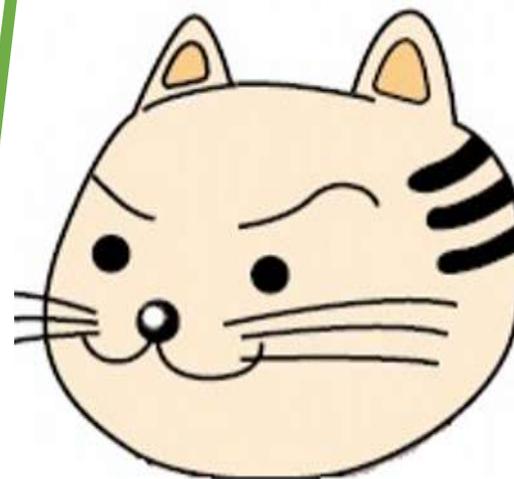
STEP 2

決断理由			スマートモビリティ導入支援事業を実施しない場合 カードを貼付 取り締り場合は手元に残す	「移動出張所」事業を実施しない場合 カードを貼付 取り締り場合は手元に残す
------	--	--	---	---

STEP 3

		必ず対応	必ず対応	①を選択した場合	①を選択した場合
財源捻出策	廃止事業 or 借金	事業カード or 借金カードを貼付	事業カード or 借金カードを貼付	事業カード or 借金カードを貼付	事業カード or 借金カードを貼付
	事業廃止による影響への対応 代替案等				

R 3



2030年のミッション

これまでのまちづくりを
ふりかえりましょう。

たまみらい市 2030年

ラウンド2

財政状況は健全ですか？

借金 合計	_____億円	借金額の分だけ、 事業を廃止	廃止する 事業カードを を貼付	廃止する 事業カードを を貼付
----------	---------	-------------------	-----------------------	-----------------------

10年間のふりかえり・現状分析

私たちのまちは、どんなまちになっていきまうか	●残っている事業カードを貼付	●どんなまちになっていますか（特徴、強み・弱み） ●グループとしてうまくいった点、 うまくいかなかった点はどんなことですか ●時計の針を戻せるとしたらどうしますか （以下に、自由にメモしてください）
	●取り組んだイベントカードを貼付 （ にゃんたま館改修事業、移動出張所事業 ） ※カラーのカードを貼付	
●廃止した事業カードを貼付	●取り組まなかったイベントカードを貼付 （ にゃんたま館改修事業、移動出張所事業 ） ※モノクロ印刷のカードを貼付	★私たちのまちを一言でいうと ●●なまち
●取り組まなかったイベントカードを貼付 （ にゃんたま館改修事業、移動出張所事業 ） ※モノクロ印刷のカードを貼付		

これでゲームは
終了です。



皆さん、
大変お疲れさま
でした！

第3部

『全体のふりかえり』

ゲーム全体のふりかえり

● 感じたことを書き出そう！

今日のまちづくりゲームで

● 感じたこと

● 気付いたこと

● 学んだこと

● 大事にしたいキーワード

などを書き留めて

「まとめ」にしましょう！

お名前

まちづくりゲームで

- ・ 感じたこと
- ・ 気付いたこと
- ・ 学んだこと
- ・ 大事にしたい

キーワード

などなど

グループで
感じたことを
話し合おう！



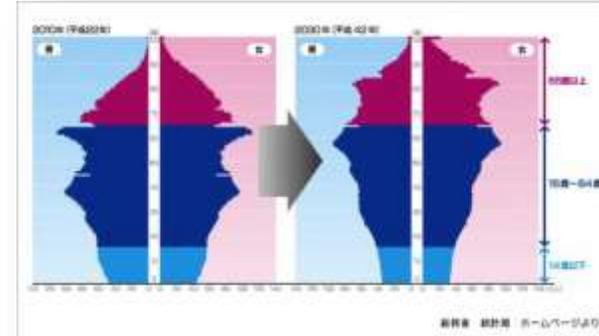
グループ発表 (1分)

『SIMULATION 2030』のまとめ

- ① 「対立」を「対話」で
乗り越えよう！
- ② 「ありたい姿」から考えよう！
- ③ 今日のまとめ

【2030年問題】

戦後に生まれた団塊の世代が**高齢化**し、2025年頃から75歳以上の後期高齢者世代に突入し始める。日本の人口構成も、図1のようにピラミッドの上層部分が大きくなり、2030年には、3人に1人が65歳以上の高齢者と言われるほど、高齢者率の上昇が予想されている。



【限りある財源】

人口減による**税収減**、高齢化による**社会保障費増**。これまで「あれも、これも」と様々な政策を実施していたが、これから**「あれか、これか」**の**選択を迫られる時代**となる。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「平成22年度社会保障費用統計」

【様々な対立】

選択の過程で、様々な**対立**が生じてくる。



高齢者 × 若者



都市 × 山間部

【対話が苦手】



大事なことと分かっていても、対立を伴うような**対話**は苦手である。多様な問題を自分のこととして捉え、参加することが大事だと思っけていても、ハードルが高い。

『SIMULATION 2030』のまとめ

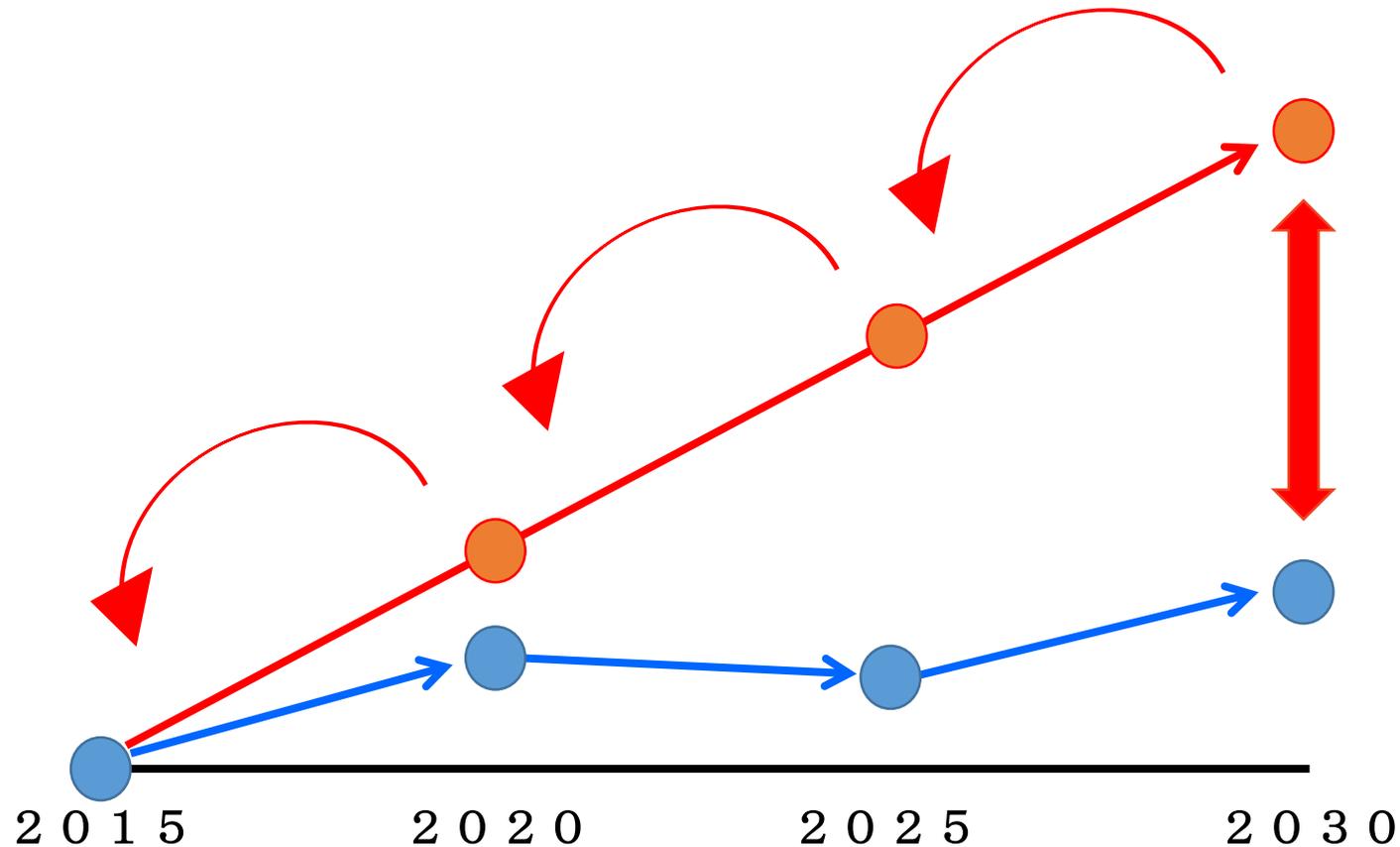
① 「対立」を「対話」で
乗り越えよう！

② 「ありがたい姿」から考えよう！

③ 今日のまとめ

「ありがたい姿」から考えよう！

「その場限りの決断の積み重ね」 は魅力的ですか？



『SIMULATION 2030』のまとめ

① 「対立」を「対話」で
乗り越えよう！

② 「ありたい姿」から考えよう！

③ 今日のまとめ

まとめ

- 対話が面白い、多摩市のことが知れる
⇒ 今後のエリアミーティング
- 将来像やビジョンを持つことが必要
⇒ 地域カルテをつくってみませんか
- もっと時間がほしい。学生版・地域版
が開催できるといい。
⇒ 一緒に運営しませんか

出来上がった街に
住みたいですか

SDGs：持続 可能な開発目標



健幸まちづくり

地域共生社会 (厚生労働省)

地域委員会構想

地域運営組織 (総務省)

SIMULATION 2030 たまたま おわり

今後の展開

参加者 運営メンバー 募集

■令和2年度

地域カルテ（データに基づく地域ビジョン・計画）づくり

12月12日

- わがまち学習講座（文化・生涯学習推進課主催）

～私たちの地域のこれからのを考える！『地域カルテ』をつくってみよう～

1月17日

※全市対象。 **「申込受付中」**

2月6日

- 第3回エリアミーティング：データを用いた地域カルテづくり

東寺方小学区エリアのことを考えるのに必要なデータとは何か、
どういう地域ビジョンを立てていくのがよいか。



くらし・たのし・たまし



2021年多摩市市制施行50周年